

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

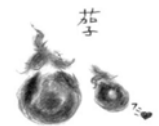
NO. 351 2010.10.17.

議会傍聴にお出かけください

福祉・開発・環境を新区長に問う

10月21日から本会議始まる

第3回定例区議会が始まります。21日の本会議場で、共産党安藤区議が、区長選での争点である福祉・開発そして、猛暑から区民を守る環境対策を求めます。



温暖化とヒートアイランドで住めないまちに
熱中症対策とまちを冷やす
緊急・抜本対策は待ったなし
共産党 安藤区議一般質問

21日の一般質問は午後1時から始まりますが、安藤区議の質問は4時からです。環境質問を予告します。傍聴に来てください。



可能エネルギーの開発・利用への転換を求めています。今回の質問は、地方自治体としてできること、危機感を持ち、緊急対策・抜本対策にあたるよう以下3点にわたり提案します。

猛暑再来 熱中症対策

①熱波に対し、台風や地震のように災害として対応が必要である。注意報・警報を発令するなど特別な体制をとること。

②在宅高齢者や障害者、とりわけ独居の方に対し、安否確認や緊急避難（熱中症防止シェルター開設）など必要な予防策をとること。

③低所得者へのクーラー電気料の特別補助、クーラーのない低所得者への導入支援策を検討すること。

④生活保護世帯に対する夏季加算を設けるよう国に働きかけること。

⑤小中学校の特別教室・体育館へのクーラー設置を急ぐこと。

気象庁は、9月3日今年夏の猛暑を「30年に1度の異常気象」「近く再来」すると見解を発表。地球温暖化を止めなければ激しい気候変動や生物種の絶滅など大きな変化が起き、地球の破局の到来は避けられないと「気候変動に関する政府間パネル」（IPCC）は警告しています。

日本共産党は、直ちに温室効果ガスを大幅に削減するため2020年までに90年比で30%削減、再生

品川のまちを 早急に冷やす大作戦

①みどりをふやす取組として、戸建て住宅、マンション、会社、学校など公共施設で、キュウリやゴーヤ、アサガオなどみどりのカーテンをつくり、省エネを図る。打水大作戦をまち中のできるように雨水タンクを公園、商店街、道路沿いなど可能な場所に設置し、広く呼びかけ、区民・事業者・区が力を合わせ取り組めるように区のリーダーシップを求めます。

開発にメス 住みつけられるまち 品川求める共産党

品川区は、大崎駅周辺など再開発による高層ビル建設に伴う都市の高層化がヒートアイランド、地球温暖化を加速させています。区が明らかにしているように業務部門のCO2排出は、1990年から2006年の間になんと270%も増加しています。区は、この原因を、省エネ設備による減少以上に、オフィスビルなどの床面積が増加したことが大きな要因であり、国や東京都を超える増加と分析しています。だったら区がすすめる超高層ビル建設の

再開発にメスを入れるしかないのではないか。と質問します。

①超高層住宅の建設は見直す。
②ビル建設にあたり植樹、壁面緑化、駐車場緑化、太陽光パネルの補助を行い義務化する。

まちに緑が少ない 樹木倍増計画

①町にみどりが少ない。樹木の倍増計画を持ち、公共施設や道路沿いに植樹を積極的に進め、緑あふれるまちづくりを進める。

②火力発電から再生可能エネルギー利用への転換を図る。全ての区有施設に太陽光パネルを設置。太陽光パネルの補助金を増やし利用拡大を図り、集合住宅への設置助成を創設する。



③廃プラ焼却のサーマルリサイクルはCO2を増加させる。焼却のごみ行政を転換し、資源化へ切り替え一刻も早く減少に転じる。

④自転車や、公共交通により移動できる魅力的なまちづくりを進め自動車利用を減らす。電気自動車にいる区内循環ミニバス運行。

⑤今年3月に策定した地球温暖化対策推進計画が、効果を発揮するように、説明会を区内全域で丁寧に行う。関心の高い区民にどんどん参加を促し啓発活動を進める事を提案します。

区長の答弁を聞きに来てください。（4階事務局で傍聴手続き後、6階共産党控え室に来てください）

保育園の入園相談会

10月24日（日）
13時30分～5時30分

後地シルバーセンターにて
（小山2-9-19 後地児童センター1階）

どうしたら保育園に入れるのかしら
と悩んでいる方ぜひご参加ください
区議会議員（いいぬま）調理師、
看護師、保育士が、食事・健康・遊びの相談もします。

主催 あたたかい品川区政をつくる
みんなの会 子育て・保育分科会
連絡先 新婦人 3787-5188

